

緊急情報

「香害」を「正しく」ご存知ですか？

いま、国内外で「香料」や「添加剤」によって、アレルギーもしくは、物質不明のままアレルギーのような症状を訴える人がいます。

とくに、柔軟剤や洗剤、消臭スプレーによる、咳、くしゃみ、鼻水、咽頭痛、頭痛、腹痛、吐き気、喘息、発疹、微熱、目眩、意識喪失……まずは、大人たちから苦痛の声があがりました。

「いい香り」がきっかけで

1980年代に問題になった「シックハウス」「シックスクール」では、ホルムアルデヒドという物質が「化学物質過敏症」を誘発することがわかりました。

この10年ほどで、柔軟剤や洗剤、消臭剤など、生活用品によって同様の症状を起こし「化学物質過敏症」と診断される人たちが増えています。

「原因」はまだ研究途中……

発症原因はまだ解明されていませんが、人間の嗅覚（きゅうかく）の特徴から一度発症すると、ごく微量の「ニオイ物質」に鋭敏になり、体調が著しく不調となります。その苦痛は計り知れません。嗅覚周辺部は脳に直結しているため、脳内でなんらかのアレルギーを引き起こす可能性を指摘する研究者もいます。



(写真提供：PIXTA)

今、子ども達の被害を増やさないために

さらに、乳幼児は、いつ・どこで・どんなふうに、といったことを言葉で表すことができません。すでに「化学物質過敏症」の小学生が全国で出始めています。

それでもまだ、「ニオイに敏感な神経質な人」「気のせい」「少しなら大丈夫なはず」と「香害」を誤解している保育・教育関係者も多く、被害を水際で防ぐことができていません。

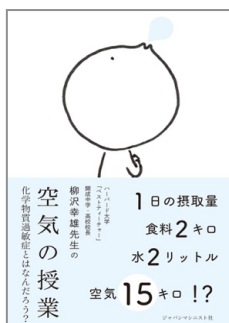
子どもたちが「化学物質過敏症」を発症すれば、未来が変わってしまいます。

「香害」を正しく知るための本をご紹介します。ぜひ、勉強会・研修にご利用ください。

- 「香害」は開成中学・高校校長の柳沢幸雄先生を始め、多くの研究者が深刻な事態と注意喚起しています。写真の子どもたちはマスクをしています、「香害」被害者の方たちにとってマスクの効果はとても限られたものです。



本体価格 1400 円+税
新書判/P192/
古庄弘枝 著



本体価格 1500 円+税
四六判/p 144
柳沢幸雄 著



本体価格 1100 円+税
A4 変型/P32
武濤洋 作+吉野あすも 絵

チラシ作成：
ジャパンマシニスト社
Tel:0120(965)344
Fax:042(860)5433
Mail: info@japama.jp

